

仕 様 書

品 名 無停電電源装置

形式名 BZ35LT2/BZ50LT2

オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

IoT ソリューション事業本部



品名		型式	
	無停電電源装置	BZ35LT2/BZ50LT2	
用途			
添付図	面		

特記事項

- ■本製品は、日本国内専用品です。
- ・日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。また、日本国外の法規制には対応しておりません。
- ・日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社は一切 の責任を負いません。
- ・お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
- ■本仕様書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

仕様書変更経歴

仕様書の記載内容が変更された場合には、改正符号(アルファベット)を記入し、仕様書番号の 末尾に改正符号と同じ符号をつけて処理しております。なお本仕様書の記載内容に影響を与え ない範囲での変更を行うことがありますので、予めご了承下さい。

符号	年 月 日	改 正 内 容
А	2009 •10•28	新規作成
В	2011 •02•25	BZ35LT2 バックアップ時間改定(P8、P16)
		事業所移転による URL 変更(P29)
С	2014 •06•18	バッテリ3年保証に延長,仕様書有効期間追記
D	2017 •02•09	入力電圧仕様の表記変更(P7)
Е	2019 •02•21	特記事項の記載内容変更。自動シャットダウンソフトURL変更
F	2019 •06•10	特記事項の記載内容変更。保証約款裁判管轄地変更。

目 次

この仕様書は、無停電電源装置 BZ35LT2/BZ50LT2 について記載しています。

- 1. 製品の用途
- 2. 使用制限
- 3. 機器の概要
- 4. 動作の概要
- 5. 仕様
- 6. 各部の名称
- 7. 表示/ブザー・運転動作および機能設定
- 8. 設置方法
- 9. バックアップ時間
- 10. 回路ブロック図
- 11. 外形図
- 12. 付属品
- 13. 保証契約約款
- 14. 安全上のご注意
- 15. 回線サージ保護機能
- 16. 自動シャットダウン機能
- 17. UPS設定ユーティリティソフト

1. 製品の用途

- 1) 本製品はOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。 以下のような、極めて高い信頼性や安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - 人命に直接関わる医療用機器
 - ・人身の損傷に至る可能性のある用途。(航空機、船舶、鉄道、エレベータなどの運行、運転、制御などに直接関連する用途
 - ・車載、船舶など常に振動が加わる可能性がある用途。
 - ・故障すると社会的、公共的に重大な損害や影響を与える可能性のある用途。 (主要な電子計算機システム、幹線通信機器、公共の交通システムなど)
 - ・これらに準ずる機器
- 2) 人の安全に関与し、また公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置などについては、システムの多重化、 非常用発電設備など、運用維持、管理について特別な配慮が必要となります。
- 3) 特に信頼性の要求される重要なシステム等への使用に際しては、当社カスタマサポートセンタへご相談ください。
- 4) 本製品は、日本国内専用品です。
 - ・日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。 また、日本国外の法規制には対応しておりません。
 - ・日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、弊社 は一切の責任を負いません。
 - ・お客様の判断により本製品を輸出(個人による携行を含む)される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます
 - ・入力電源はAC100V(50/60HZ)を使用してください。
 - ・海外の安全規格や電磁波障害などの規格/規制には対応していません。

2. 使用制限

- 1) 製品は停電、復電時に10ms 以下の切替時間が発生します。 10ms 以下の瞬間停電で不具合の発生する機器には使用できません。
- 2) 高精度の入力周波数が要求される機器等では使用できません。
- 3) 本製品のバックアップ時の出力波形は矩形波です。 接続機器が停止する可能性があるため誘導性の機器には使用できません。 誘導性の機器とは、入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している機器です。
- 4) 本仕様書に記載の使用条件・環境などを遵守してください。
- 5) 装置の改造・加工はおこなわないでください。



3. 機器の概要

- ・ 本製品はOA機器、一般のマイコン関連機器用として電源異常から機器を保護するための小型バックアップ 電源で、整流回路、インバータ回路、蓄電池、および充電回路より構成されています。
- 本製品は常時商用給電方式の無停電電源装置です。

通常時は商用電源を直接バイパス出力します。

停電時、および入力電圧変動が大きいときなど商用電源の異常を検出したときはバッテリからの給電に10ms以内で切り替えて、インバータ出力により矩形波で出力を継続します。

- ・ 入力定格電圧はAC100V、定格周波数は50/60Hzです。
- ・ 出力定格電圧はAC100Vです。周波数は50/60Hzで、起動時に入力と同一周波数が自動選択されます。
- ・ 最大の出力容量は BZ35LT2 の場合 350VA/210W, BZ50LT2 は 500VA/300Wです。
- ・ バックアップ時間は定格負荷にて3分以上です。(周囲温度20℃、初期値)
- ・ バックアップ出力コンセント3口を装備、「電源」スイッチで一括ON/OFFします。 また、入力電源をそのまま出力する「スルーコンセント」を3口を装備しています。
- ・ バックアップ時の出力波形は矩形波出力です。したがって、接続機器が入力にトランス、コイル、モーターなどを内蔵している誘導性の機器には使用できません。誘導性の機器に使用されると機器が停止する可能性があります。
- ・ 蓄電池には長寿命タイプの小形シール鉛蓄電池 (20℃雰囲気における期待寿命は約4~5年 注1) を採用しています。バッテリ自動テスト機能によりバッテリの劣化を判定しバッテリの交換を LED 表示とブザーにてお知らせします。

(注1:標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません)

- 通信インターフェイスは、USB インターフェースを装備しています。
- 回線サージ保護回路が内蔵されています。
- ・ 設置は、BUP08(別売)を使用いただくと壁面にも取り付けていただけます。
- ユーザーでのバッテリ交換が可能です。
- 外形寸法は、幅300mm×奥行123.5mm×高さ86.5mmです。(公差 ±1mm)
- ・ 製品に添付している USB ケーブルを用いて本機とパソコンを接続し、専用ソフトウェア「Simple Shutdown Software」も しくは「UPS サービスドライバ(USB 版)」(当社ホームページから無償でダウンロードしていただけます)と組み合わせ てご使用いただくと、コンピュータの自動待避処理が実現できます。

また、別売の自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」と組み合わせてご使用いただけると、自動待避処理に加え、次の動作も実現できます。

- (1) UPS本体の機能設定
- (2) スケジュール運転(自動起動・自動停止)
- (3) WWW ブラウザソフトを使用してのローカル管理/リモート管理
- (4) 本機の動作状態を監視・表示・記録
- (5) 複数台のパソコンのシャットダウン
- (6) 複数台の本機の管理

オプション(別売品)

交換用バッテリ 形式名: BP50LT2
 自動シャットダウンソフト 形式名: PA01
 壁掛け取付金具 型式名: BUP08



4. 動作の概要

- 1) 常時は商用電源入力をそのままバイパス出力し、交流出力を供給します。
- 2) 蓄電池は充電回路により電源スイッチの ON/OFF にかかわらず常時充電されます。
- 3) 電源スイッチ ON により電源出力を開始し、スイッチ OFF により出力を停止します。 (スルー出力コンセントは、電源スイッチの ON/OFF には影響されません)
- 4) 停電あるいは入力電源異常時はバッテリからの給電によるインバータ運転に10ms以内で切り替えて矩形波交流 出力を供給します。(停電時、スルー出力コンセントには、交流電力が供給されません)
- 5) 停電、入力電源異常によるインバータ運転で放電し電圧の低下した蓄電池は商用電源回復後に自動充電され、次回の停電に備えます。
- 6) 蓄電池の完全放電あるいは自動シャットダウンで運転を停止した場合、商用電源回復後に本製品は自動的に起動し電源を供給します。
- 7) 内部回路故障時には、LED、ブザーにて警報します。
- 8) バッテリ自動テスト機能により、バッテリの劣化を判定し、バッテリの交換を LED 表示とブザーにて警報します。 UPS 設定ユーティリティ(※1)を用いて、バッテリ自動テストを実施しないように、設定可能です。
- 9) バックアップ運転時のブザー警報音を出さないように、UPS 設定ユーティリティ(※1)を用いて、設定することができます。 (その他の異常警報ブザー音を停止することはできません。)
- ※1:UPS 設定ユーティリティは当社ホームページより無償ダウンロード可能です。



5. 仕様

5-1. 方式

項目	仕様・機能	規格/備考
運転方式	常時商用給電方式	
冷却方式	自然空冷	

5-2. 交流入力

項目	仕様・機能	規格/備考
入力定格電圧	AC100V	
入力電圧範囲	AC86V±4V~114V±4V	
入力最大電流	12A	定格負荷、最大充電電流、 最小入力電圧時
周波数	50/60Hz±4Hz	
相数	単相2線(アース付)	
入力保護	13A リセットタイプ過電流保護器	
AC 入力プラグ形状	3P AC プラグ(アース付)	
AC 入力コード	3P AC プラグコード本体に直接接続	約1.8m

5-3. 交流出力

	項目	仕様・機能	規格/備考
容量	出力定格容量(VA / W)	350VA / 210W (BZ35LT2) 500VA / 300W (BZ50LT2)	VA/W ともに左記上限値を超 えないこと。
出力是	E格電圧	100 V	
電 圧 •	(商用運転時) 出力電圧 出力周波数	入力電圧に同じ 入力周波数に同じ	
周波数	(バックアップ運転時) 出力電圧 出力周波数	AC100V±10% 50/60Hz±1Hz	
波形	商用運転時 バックアップ運転時	入力波形と同じ 矩形波	
停電	/復電切替え時間	10ms 以内	
相数		単相2線(アース付)	
過負荷保護		定格容量の100%以上で警報 3分以上続くと出力停止 出力垂下(バックアップ時)	
出力コンセント		バックアップ出力 3 個 (3P アース付) スルー出力 3 個 (3P アース付)	



5-4. バッテリ

	項目	仕様・機能	規格/備考
種類		シール鉛バッテリ	
電圧		DC12V	
容量/	/電圧×個数	5Ah/12V × 1個	
バックアップ時間		5 分以上(BZ35LT2) 3 分以上(BZ50LT2)	20℃、初期特性、定格負荷
		最大バックアップ時間 90分	軽負荷時の最大時間
充	充電時間	12 時間	定格負荷にて放電後 6時間で80%充電
電	充電器動作	AC 入力給電により充電	電源スイッチ OFF 状態でも 充電
バッテリ交換		本体裏面より交換可能	交換用バッテリ:別売 型式:BP50LT2

5-5. インターフェース

	項目	仕様・機能	規格/備考
	出力(緑)	点灯状態により、下記の状態を表示 1) 充電中 (UPS 出力 OFF 状態) 2) UPS 出力中 3) オーバーロードにより停止	
表示部	バッテリ(黄)	点灯状態により、下記の状態を表示 1) テスト中 2) バッテリ劣化 3) バッテリロー	詳細は、7項を参照
	警報(赤)	点灯状態により、下記の状態を表示 1) バッテリ劣化 2) 故障 3) オーバーロード中	
ブザー	連続鳴動 鳴動 1回/4秒 鳴動 1回/2秒 鳴動 1回/1秒 鳴動 1回/0.5秒	LEDとの組合せにより、下記の状態を音で表現 1) 故障 2) オーバーロードにより停止 3) オーバーロード中 4) バッテリロー 5) バッテリ劣化 6) バックアップ中	詳細は、7項を参照
通信	方式	USB 1.1	

5-6. スイッチ

	項目	仕様・機能	規格/備考
電ス	位置	上面	
源イ出ッ	種類	ON/OFF 押しボタン方式	
 	機能	・電源出力開始 ・電源出力停止	スルーコンセントの出力 は、本電源出力スイッチの 状態に左右されません



5-7. 環境

項目	仕様・機能	規格/備考
動作周囲温度	0°C~40°C	
動作周囲湿度	25%~85%RH(無結露)	
保管温度	-15℃~40℃(バッテリ満充電)	
保管湿度	10%~90%RH	
保管可能期間	6 ヶ月	バッテリ満充電 25℃以下の場合

5-8. 規格

項目	仕様・機能	規格/備考
雑音端子電圧	VCCI B種準拠	
放射妨害電界強度	VCCI B種準拠	

5-9. その他

項目	仕様・機能	規格/備考
内部消費電力	最大時 20W以下	
騒音	40dB 以下	
外形寸法	幅300×奥行123.5×高さ86.5 [mm]	公差±1mm
重量	約3.2Kg	
バッテリ寿命 (注2)	期待寿命 4~5年 期待寿命 2~2.5年	周囲温度 20℃ 周囲温度 30℃

注2:標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。

5-10. 梱包仕様

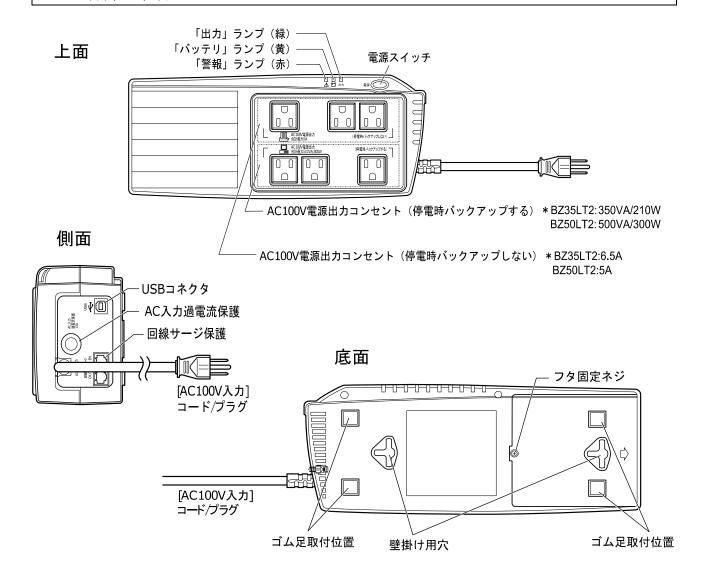
項目	仕様・機能	規格/備考
梱包箱外形寸法	幅 400mm×奥行 153mm×高さ 205mm	公差±5mm
総重量	約4Kg	

5-11. 回線サージ保護

項目	仕様・機能	規格/備考
コネクタ	RJ11(2 芯)に対応	
接続対応	電話回線、ISDN回線	



6. 各部の名称



7. 表示/ブザー・運転動作および機能設定

ブザー音・表示の見方

点灯 消灯 点源

1 常運転中の表示・ブザー

出力 1:「停電時バックアップする」電源出力コンセント 出力 2:「停電時バックアップしない」電源出力コンセント

	表示ランプの状態)状態		出力				
No.	Δ	- +	出力	ブザー	1	2	充電	説明	対処方法
								「AC100V 入力」なし。	
1				OFF	OFF	OFF	OFF	動作停止中。	_
								「AC100V 入力」あり。	
2			(4 秒間隔)	OFF	OFF	ON	ON	電源スイッチ「切」。※1	_
								電源スイッチ「入」。	
3				OFF	ON	ON	ON	AC100V 入力正常。	_
								正常動作中。	

^{%1} 入力電源が入力電圧範囲(AC86 $\sim 114V$) 外の場合もこの表示になります。この場合、電源スイッチ「入」にしても UPS は起動できません。

2. テスト動作中の表示・ブザー

	表示ランプの状態			出力					
No.	\triangle	- +	出力	ブザー	1	2	充電	説明	対処方法
				055	ON	ON	北南山	自己診断テストあるいは	
4		(4 秒間隔)		OFF	ON	ON	放電中	バッテリテスト中。	_

3. 停電・入力電圧異常が発生したときの表示・ブザー

	表	示ランプ <i>の</i>)状態		出力				
No.	⚠	- +	出力	ブザー	1	2	充電	説明	対処方法
5				4秒間隔	ON	入力電 圧をその まま出力 (停電時 は出力	放電中	停電、あるいは入力電圧が 110V以上/90V以下のため、 バックアップ運転中。この ままバックアップ運転を続けるとバッテリが消耗して しまいます。	ご使用の接続機器の終了 処理をした後、接続機器 を停止してください。
6		(1 秒間隔)		1秒間隔	ON	停止)	放電中	(同上) バッテリの残量が少ないので、 まもなく出力を停止します。	(同上)

機器に異常があるときの表示・ブザー

•	灯	消灯	点滅

	表:	示 ランプの)状態		出	カ			
No.	\triangle	- +	出力	ブザー	1	2	充電	説明	対処方法
7	(0.5 秒間隔)		0.5 秒間隔	ON		ON	接続機器が多すぎ、許容電力量を超えています。このままでは停電時にバックアップしません。この時状態が3分以上続くとNo.8の状態に移行します。	この表示が消え No.3 の状態になるまで接続機器を減らしてください。
8			(0.5 秒間隔)	連続	OFF	入力電 圧をその まま出力 (停電時は出力 停止)	ON		本機と接続機器の電源ス イッチを一旦全て切ってく ださい。 接続機器を減らした状態で 再度本機の電源スイッチを 入れてください。
9				連続	OFF		OFF	故障のため停止。	本機と接続と接続と接続と接続と接続となる。 では、して、ン、し、のでででででででいる。 では、して、ン、し、のでででででででででででででででででででででででででででででででででで

バッテリ交換表示・ブザー

	表示ランプの状態		出力		力				
No.	⚠	- +	出力	ブザ ー 	1	2	充電	説明	対処方法
10	(2 秒間隔)	(2 秒間隔)		2 秒間隔		入 力電 圧をその まま出力 (停電時 は 出 力 停止)	ON	バッテリテストでバッテリ の劣化が検出されました。 。	バッテリを交換してください。別売の交換パッテリを お求めになれば、お客様で 交換できます。



●商用電源にAC100V入力プラグが接続され、「電源1スイッチが「切1の状態

• 「出力」ランプのみが、4秒間隔で点滅します。

表示	表示ランプの状態						
\triangle	▲ 📑 出カ						
		(4秒間隔)	OFF				

- 電源出力停止。
- バッテリは自動充電されます。

●運転開始方法

操作|本機の「電源|スイッチを入れます。

- ブザーが鳴り、「出力 |ランプが点灯します。
- ●「バッテリ」ランプが点滅し、約10秒間バックアップ動作になり自己診断テストをします。 (バッテリ電圧が低い時は自己診断テストをしません。バッテリを充電した後に自動的に自己 診断テストをします。)
- 自己診断テストが正常に終了すれば商用電源からのAC100V出力に切り替わり、通常運転 状態になります。
- 自己診断テストを実行しなかった時は、すぐに商用電源からのAC100V出力になります。

表表	→ , ⊤π,		
\triangle	- +	出力	フサー
	OFF		

• 運転中は、バッテリが自動充電されます。

●停雷時の動作

□□ 点灯 ■■ 消灯

- 停電や入力電源異常が発生すると自動的にバックアップ動作に切り替わり、バッテリからの 電力で電源出力コンセントから電源出力を継続します。
- 「停電時バックアップしない」の電源出力コンセントからの電力供給は停止します。
- •「バッテリ」ランプが点灯し、ブザーが断続鳴動して知らせます。

表	示ランプの状	-2, 116	JDAN	
\triangle	- +	出力	ブザー	状態
		Щ	4秒間隔	Α
	(1秒間隔)	Щ	1秒間隔	В

- バッテリが十分充電されているときは「A」の表示とブザー音になります。
- ・バッテリ残量が少なくなると、「B」の表示とブザー音になります。
- ・バッテリの電力を使い切ると電源出力コンセントからの電源出力も停止し、ランプ表示と ブザーも停止します。

●停雷が回復した時

- 本機から電源出力している間に停電/入力電源異常が回復した時は、自動的に商用電源からの 出力に戻ります。消費したバッテリは充電が開始されます。
- バッテリの電力を使い切って電源出力が停止した後、停電/入力電源異常が回復した時は、 本機は自動的に再起動し電源出力を再開します。消費したバッテリは充電が開始されます。



●運転停止方法

「操作」 本機の「電源」スイッチを切ります。

• 「出力」 ランプが消灯し、本機からの電源出力が停止します。

表	⊸, т и						
\triangle	▲ 🛅 出カ						
		(4秒間隔)	OFF				

- 本機の「電源スイッチ」を切った場合でも、AC100V入力プラグが電源コンセント(商用電源)に接続されている状態では、「停電時バックアップしない」の電源出力コンセントからの電力供給は、継続されます。(停電時は除きます。)
- ●「電源」スイッチを切っても商用電源からAC100Vが供給されていれば、バッテリは自動充電 されます。

自己診断テスト機能の説明

下記手順にて無停電電源装置内部の故障、バッテリ交換の要否が確認できます。

バッテリの充電が完了していない場合は、自己診断テストはすぐに実行されません。 充電完了後、自動的に実施します。

- (1) 本機にパソコンなどの機器を接続した後、本機の「電源」スイッチを入れます。
- (2)「バッテリ」ランプが点滅し、テストのためにバックアップ運転を開始します。(ブザーは鳴りません。)約10秒間のテストが終了した後、自動的に通常運転状態に戻ります。

バッテリ自動テスト機能の説明

本機には自動でバッテリ交換の要否、内部回路の故障を判定する機能がついています。(お客様で特別な操作は不要です。)

本機を連続運転している場合は、4週間ごとにバックアップテストが自動実行されます。

本機への商用電源の供給を停止する期間が含まれる場合は、累計の通電時間が4週間になるごとに自動テストが実行されます。

「電源」スイッチが切られている状態でも、商用電源が通電されていれば4週間にカウントされます。なおバッテリ自動テストは「電源」スイッチがON状態で、かつほぼフル充電状態でないと実行されません。

(1) バッテリ自動テストの開始によって、自動的にバックアップ運転を開始します。(ブザーは鳴りません。)バッテリ自動テストが終了した後、自動的に通常運転状態に戻ります。

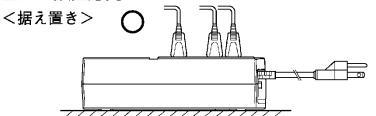
当社 HP より無償ダウンロード提供している「UPS 設定ユーティリティソフト」を使用いただければ、本バッテリ自動テストを禁止する設定も可能です。



8. 設置方法

● 下図で指定した「正しい設置方向」以外では使用しないでください。

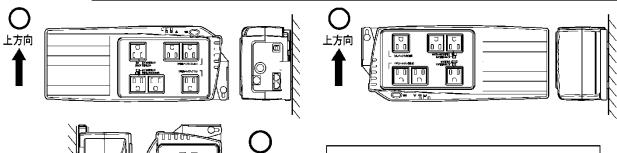
正しい設置方向



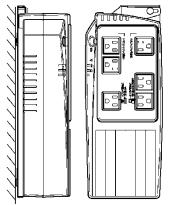
★ "据え置き"方向でご使用される場合は、滑り防止のため、添付のゴム足を本体の底面に装着してください。

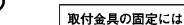
<壁掛け>

▲ 必ず別売の壁掛け取付金具(BUP08)を使用して取り付けてください。▲ 取り付けは下図に示した方向でご使用ください。下図以外の方向ではご使用できません。

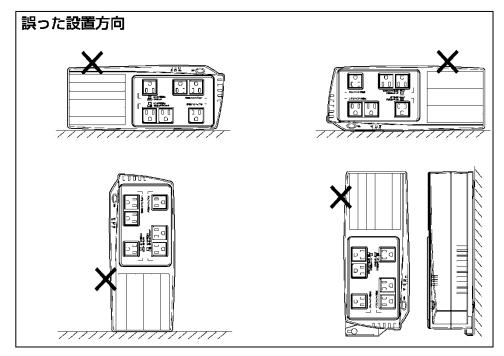


上方向



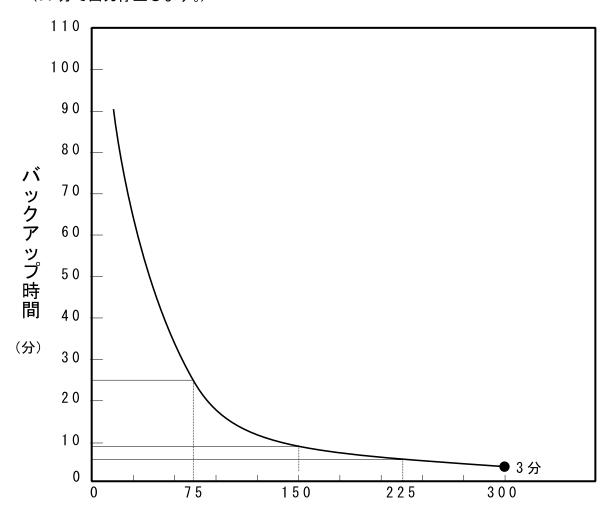


- ・十分な耐荷重のあるネジを使用して壁に取 り付けてください。
- ・壁の材質に適した取付ネジを使用してくだ さい。
- ・本機の重さは約3.2kgですがコンセントに機器を接続するとさらに荷重が増加しますので十分な強度で固定してください。



9. バックアップ時間

- バックアップ時間グラフ (新品初期値、抵抗負荷接続時、20℃での特性グラフです)
- バックアップ時間は、接続機器の容量が小さいと長くなります。
- 無負荷で停電させた場合でも最長のバックアップ時間は 90 分です。 (90 分で出力停止します。)



接続容量(総容量)(W:ワット値)

バックアップ時間表 時間単位:(分)

型式	負荷容量								
至 五	20W	50W	100W	200W	300W				
BZ35LT2	90	42	19	6	5(210W)				
BZ50LT2	90	42	19	6	3				

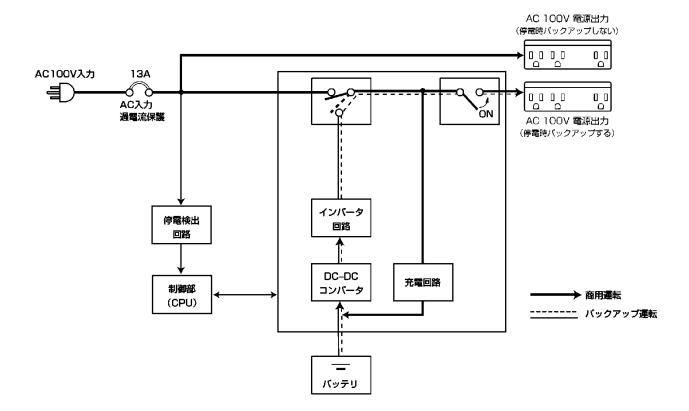
(*1) 本バックアップ時間はあくまでも参考値となります。バッテリの寿命および外部環境(温度など) によって変わります。



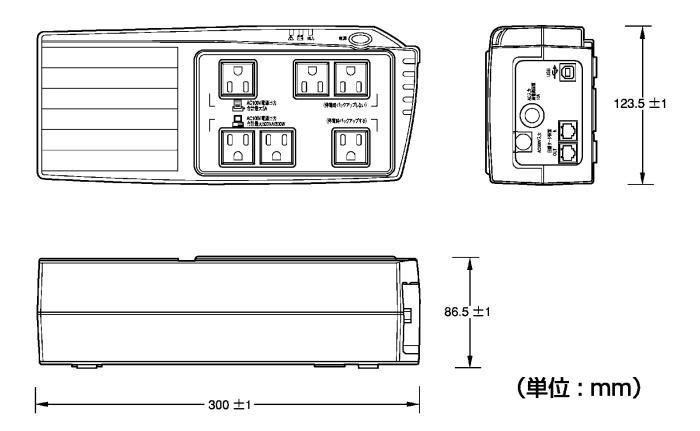
10. 回路ブロック図

本ブロック図はBZ35LT2/BZ50LT2の回路構造の概要を図示するものです。

本機は通常、商用電源からの入力をそのまま電源出力すると同時に、バッテリの充電を行います。 停電あるいは電圧変動が発生すると、バッテリによる運転に切り替えて電源出力を継続します。 その際、ブザーが断続的に鳴ります。停電が回復すると、自動的に通常の商用電源での運転状態 に戻ります。(ブザーは停止します)お客様の特別な操作は必要ありません。



11. 外形図



12. 付属品

	取扱説明書保証書			/7	電話線
3.	愛用者登録カード	1枚	取扱説明書		(モジュラーケーブル)
4.	3P-2P変換アダプタ	1個		愛用者登録カード	
5.	電話線(モジュラーケーブル)	1本	保証書		
6.	USBケーブル	1本		3	
7.	ゴム足	4個			
			ゴム足	3P-2P変換プラグ	USBケーブル

13. 保証契約約款

はじめに

保証契約約款(以下「本約款」)は、取扱い説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品(付属品等を除く)が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行うことをお約束するものです。

第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

- ①「保証書」とは製品名(商品名)や保証期間を予め記入した上で当社が無償修理を保証する旨を約したものをいいます。
- ②「製品」とは当社製品として梱包されたもので本体部分(AC アダプタを含む)をいい、付属品等は除きます。
- ③「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない 状態をいいます。
- ④「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、当社が無償にて行う故障個所の修理をいいます。
- ⑤「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいて当社が行う故障個所の修理をいいます。

第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品に同梱されている保証書に記載されている期日までとします。 ただし、購入日及び販売店の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

第3条 保証の範囲

- 3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。
- 3-2 当社の保証範囲は前記(3-1)記載をもって全てとし、故障によってお客様に生じた損害(事業利益の損失、事業中断、情報の損失またはその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない)については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても当社は一切の責任を負わないものといたします。

第4条 修理

- 4-1 製品に故障が生じた場合、お客様が当該製品を当社指定の修理受付窓口に送付することにより、当社が修理を行い、修理完了後にお客様の指定する場所(日本国内に限る)に発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担(元払い)となります。修理後の送料は当社にて負担いたします。
- 4-2 当社は、本製品の修理に代えて当社の判断にて、本製品と同機種の交換または同等機能の製品との代替交換を行うことができるものとします。
- 4-3 当社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換(ボード、モジュールを含む)によって修理を行うことができるものとし、交換された旧パーツは当社の新パーツはお客株所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は当社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。



第5条 保証の不適用

保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。

- 5-1 使用上の誤り、及び当社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。
- 5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。
- 5-3 火災・地震・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電気的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。
- 5-4 修理依頼の際、保証書のご提示をいただけない場合。及び以下の各号に該当する場合。
 - ①保証書の有効期限が終了している場合。
 - ②保証対象物件の形式・製造番号が修理を行う物件のそれと一致しない場合。
 - ③保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。
 - ④保証書に、所定記入事項(お買い上げ年月日、お客様名、販売店名)の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。
- 5-5 消耗部品(バッテリを含む)、自然劣化により故障したもの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。
- 5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

第7条 裁判管轄

本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

第8条 有効範囲

本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合のみ有効とします。

14. 安全上のご注意

			誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
\bigwedge	注	意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的障害の発生が想定され
<u> </u>			る内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

:禁止(してはいけないこと)を示します。例えば は分解禁止を意味しています。

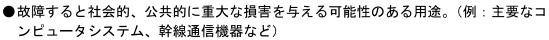
・強制(必ずしなければならないこと)を示します。例えば はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。

♠ 危険

本製品を、下記のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しない。 ※本製品は、パソコンなどの OA 機器に使用することを目的に設計・製造されています

- ●人命に直接関わる医療機器やシステム。
- ●人身の安全に直接関連する用途。(例:車両・エレベータなどの運行、運転、制御など)





●上記に準ずる用途。

介 注 意(設置・接続時)

重量・バランスに注意して運搬し、安定のよい頑丈な場所に置いて 使用すること。

- ●転倒や落下するとけがをすることがあります。
- ●本機の質量は約3.2kgです。
- ●落下させた場合はすぐに本機の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。

梱包のポリ袋は幼児の手の届かない場所に移すこと。

●小さいお子様がかぶったりすると、呼吸を妨げる危険性があります。



本機の入力プラグは必ず AC100V(50/60Hz)の電源コンセント(商用電源)に接続すること。

●電圧の違う電源コンセント(商用電源)に接続すると、火災を起こすことがあります。



●本機が故障することがあります。



★ 注 意(設置・接続時)

ケーブルをはさんだり、束ねた状態で使用しないこと。

- ●ケーブルの損傷や発熱により、感電したり、火災を起こす危険があります。
- ●ケーブルに傷のある場合はすぐに本機の使用を中止し、修理を依頼してください。 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



入力力率改善された電源(PFC電源)を使用した機器を接続しないこと。

- ●過電流により、無停電電源装置が故障することがあります。
- PFC 電源を使用しているかは、接続機器のメーカに確認してください。



★ 注 意 (使用時)

濡らしたり、水をかけないこと。

- ●感電したり、火災を起こすことがあります。
- ●水に濡らした場合はすぐに本機の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



寿命が尽きたバッテリはすぐに交換するか、本機の使用を中止すること。

● 使用を続けると火災を起こすことがあります。

周囲温度	期待寿命
20°C	4~5年
30°C	2~2.5年

※左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。



「AC100V入力」プラグのほこりは、時々乾いた布でふき取ること。

●長期間ほこりが付着したままにしておくと火災の原因となることがあります。



変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、すぐに本機の「電源」 スイッチを切り「AC100V 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜くこと。

- ●このような状態で使用すると火災を起こすことがあります。
- ●このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店かオムロン電子機器修理センタに点検・修理を依頼してください。



●使用時は異常発生時にすぐに「AC100V 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜ける状態にしておいてください。

内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。

- ●失明したり、やけどをする危険があります。
- ●目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を 受けてください。



★ 注 意(保守時)

接続機器の保守を行う場合は、必ず本機の「電源」スイッチを切り、 AC100V 入力プラグを抜いた状態で行うこと。

- ●本機の電源出力は、無停電電源装置が運転状態のとき「AC100V 入力プラグ」を抜いても出力は停止せず、「停電時バックアップする」のコンセントから AC100V が供給されます。
- 0
- ●本機の「電源スイッチ」を切った状態でも、AC100V 入力プラグが電源コンセント(商用電源)に接続されている状態では、「停電時バックアップしない」のコンセントから AC100V が供給されます。(停電時は除く)



★ 注 意(設置・接続時)

ドライヤーなど、交流電源の半サイクルのみで電流が流れる半波整流機器を接続しないこと。



- ●過電流により、無停電電源装置が故障することがあります。
- 13A 以上の電流容量のある電源コンセント(商用電源)に接続すること。
- ●電源配線が発熱することがあります。
- ●出力容量最大限の機器を接続した場合、最大で 13A の電流が流れます。

0

アース接続(接地)を確実に実施すること。

- ●電源コンセントが 3P の場合、本機の「AC100V 入力」プラグをそのまま差し込んでください。故障や漏電があった場合に感電することがあります。
- ●「AC100V 入力」プラグに 3P-2P 変換アダプタをご使用の場合、アース接続(接地)は必ず「AC100V 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に接続する前におこなってください。



- またアース接続(接地)を外す場合は必ず「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜いておこなってください。
- ●サージ保護を機能させるために、アースに接続してご使用ください。

分解、修理、改造をしないこと。

●感電したり、火災を起こす危険があります。



指定外の方向で設置しないこと。

- ●転倒や落下するとけがをすることがあります。
- ●指定方向以外で設置されると、バッテリが液漏れしたときの保護ができません。



上に物を乗せないこと。

●ケースのゆがみや破損により火災を起こすことがあります。



最高気温が40℃を超える場所で使用しないこと。

- ●バッテリが急速に劣化し、火災などを起こすことがあります。
- ●本機が故障したり、誤動作を起こすことがあります。



以下のような場所で設置や保管をしないこと。

●湿度が25%よりも低い/湿度が85%よりも高い/隙間のないキャビネットなど密閉した場所/可燃性ガスや腐食性ガスがある/振動や衝撃が加わる/屋外など。



●火災などの原因になることがあります。

密閉した場所で使用したり、カバーを掛けたりしないこと。

●異常な発熱や火災を起こすことがあります。



本機の出力容量を超える機器を接続しないこと。

- ●本機の電流保護が作動し、出力を停止することがあります。
- ●テーブルタップの配線が発熱し、火災を起こすことがあります。
- ●「停電時バックアップする」側の電源出力コンセントは、オーバーロードを検出した場合、 出力を停止します。





★ 注 意(設置・接続時)

ケーブルをはさんだり、束ねた状態で使用しないこと。

- ●ケーブルの損傷や発熱により、感電したり、火災を起こす危険があります。
- ●ケーブルに傷のある場合はすぐに本機の使用を中止し、修理を依頼してください。 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



入力力率改善された電源(PFC電源)を使用した機器を接続しないこと。

- ●過電流により、無停電電源装置が故障することがあります。
- PFC 電源を使用しているかは、接続機器のメーカに確認してください。



★ 注 意 (使用時)

濡らしたり、水をかけないこと。

- ●感電したり、火災を起こすことがあります。
- ●水に濡らした場合はすぐに本機の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。 修理についてはオムロン電子機器修理センタへご相談ください。



寿命が尽きたバッテリはすぐに交換するか、本機の使用を中止すること。

● 使用を続けると火災を起こすことがあります。

周囲温度	期待寿命
20°C	4~5年
30°C	2~2.5年

※左の表は標準的な使用条件での期待寿命であり、保証値ではありません。



「AC100V入力」プラグのほこりは、時々乾いた布でふき取ること。

●長期間ほこりが付着したままにしておくと火災の原因となることがあります。



変な音や臭いがした、煙が出た、内部から液体が漏れた時は、すぐに本機の「電源」 スイッチを切り「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜くこと。

- ●このような状態で使用すると火災を起こすことがあります。
- ●このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店かオムロン電子機器修理センタに点検・修理を依頼してください。



●使用時は異常発生時にすぐに「AC100V 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜ける状態にしておいてください。

内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。

- ●失明したり、やけどをする危険があります。
- ●目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を 受けてください。



↑ 注 意(保守時)

接続機器の保守を行う場合は、必ず本機の「電源」スイッチを切り、 AC100V 入力プラグを抜いた状態で行うこと。

- ●本機の電源出力は、無停電電源装置が運転状態のとき「AC100V 入力プラグ」を抜いても出力は停止せず、「停電時バックアップする」のコンセントから AC100V が供給されます。
 - 0
- ●本機の「電源スイッチ」を切った状態でも、AC100V 入力プラグが電源コンセント(商用電源)に接続されている状態では、「停電時バックアップしない」のコンセントからAC100V が供給されます。(停電時は除く)



⚠ 注 意(保守時)

分解、修理、改造しないこと。

●感電したり、火災を起こす危険があります。



内部から液体が漏れたら、液体にさわらないこと。

- ●失明したり、やけどをする危険があります。
- ●目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



本機を火の中に投棄しないこと。

●鉛バッテリを内蔵していますので、バッテリが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



🧥 注 意(バッテリ交換時)

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。

- ●バッテリは落下しないよう、しっかりと保持してください。
- ●落下によるけが、液漏れ(酸)によるやけどなどの危険があります。



指定以外の交換バッテリは使用しないこと。

- ●火災の原因となることがあります。
- ●商品型式: BP50LT2



●バッテリを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。



バッテリから液漏れがあるときは液体(希硫酸)に触らないこと。

- ●失明したり、やけどをする危険があります。
- ●目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。



バッテリの分解、改造をしないこと。

●希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。



バッテリを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。

●希硫酸が漏れたりすることがあります。



バッテリを金属物でショートさせないこと。

- ●感電、発火、やけどの恐れがあります。
- ●使用済みバッテリでも内部に電気エネルギーが残っています。



バッテリを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。

●バッテリが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。



交換作業は、接続機器のプラグを抜いた状態で、かつ本機の「電源」 スイッチを切り、AC100V入力プラグを抜いた状態で行うこと。

- スイッチを切り、AC100V入力プラグを抜いた状態で行うこと。 ●交換作業中は、接続機器への給電はできません。
- ●感電する危険があります。





お願い

寒い場所から暖かい所へ移動された直後は、数時間放置してから使用開始して ください。

●急に暖かい所へ移動すると水分が付着し(結露)、そのまま通電すると故障することがあります。

購入されましたら、早目に充電(12時間以上)してください。

- ●ご購入後長期間使用しないでいると、バッテリの特性が劣化し、使用できなくなることがあります。
- ●本機の「AC100V入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に差し込むことでバッテリを充電できます。

本機を保管される場合は 12 時間以上充電し、「電源」スイッチを切ってください。

- ●バッテリは使用しない場合でも自然放電し、長期間放置しますと過放電状態となります。 バックアップ時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- ●本機に内蔵されたバッテリの保管可能期間は、完全充電状態から6ヵ月です。
- ●保管期間が6ヵ月を超える場合、6ヵ月以内に本機のAC入力プラグを12時間以上商用電源コンセントに接続してください。
- ●保管中は本機の「電源」スイッチを切ってください。

回線サージ保護の「IN」と「OUT」の接続を逆にしないでください。

●保護回路が故障した時に回線等に障害を与える可能性があります。

本機の出力ライン間のショート (短絡)、および出力ラインをアースにショート (地絡) しないように注意してください。

●本機が故障することがあります。

バックアップ運転中に本機の「AC100V入力」プラグを本機の電源出力コンセントに差し込まないでください。

●本機が故障することがあります。

ページプリンタ(レーザプリンタなど)を本機に接続しないでください。

- ●商用運転、バックアップ運転を頻繁にくり返し、バッテリ寿命が短くなります。
- ●ページプリンタはピーク時の電流が大きく、接続容量オーバーを検知したり、瞬時電圧低下による停電検出をすることがあります。

本機は常時商用給電方式の無停電電源装置(UPS)です。以下のような機器には使用しないでください。

- ●10msec. (0.01 秒)以下の瞬間停電で不具合の発生する機器。 10msec.以下の切替時間が発生するため、接続機器が停止する可能性があります。
- ●高い電源安定性を必要とする機器。 出力電圧の瞬間変動により接続機器が停止する可能性があります。

本機は蛍光灯などの誘導性の機器には使用しないでください。

- ●矩形波出力のため、接続機器が停止する可能性があります。
- ●誘導性の機器とは入力にトランス、コイル、モータなどを内蔵している機器です。

お願い

本機を直射日光の当る場所に設置あるいは保管しないでください。

●温度上昇により内蔵バッテリが急速に劣化し、使用できなくなることがあります。

耐電圧試験はしないでください。

- ●電源入力線にサージ吸収素子が入っていますので、耐電圧試験をされるとサージ吸収素子が破壊します。
- ●絶縁抵抗試験をする場合は、DC250V レンジで実施してください。

商用電源を切る前に、本機の「電源」スイッチを切ってください。

●商用電源を停止すると、バックアップ運転になります。バックアップ運転の頻度が高くなるとバッテリ寿命が著しく短くなる場合があります。

この製品には、鉛バッテリ(鉛蓄電池)を使用しています。

●鉛バッテリはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力下さい。 リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡下さい。



本機を第三者に譲渡・売却する場合は、本機に添付されている書類等全てのものを本機に添付のうえ譲渡してください。本機は添付書類等記載の条件に従うものとさせて頂きます。

●本説明書には、安全に関わる内容等が記載されています。内容をご確認の上、ご使用ください。 また、本説明書を紛失された場合は、販売店までご連絡ください。

解説

日常の運用方法について

- ●本機の「電源」スイッチは入れたまま(運転状態)でも、接続されているシステムの停止のたびに切ってもどちらでも問題ありません。お客様のご都合の良い方法で運用をおこなってください。長期間接続機器を使用しないときは「電源 | スイッチを切っておくことをお勧めします。
- ●本機の「AC100V 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)に差し込むことでバッテリを充電できます。

バックアップ運転終了について

●停電時間が長くなるとバッテリが放電し、本機からの電源出力が停止します。本機が電源供給している間にパソコンを正しい手続きで終了(データをセーブするなどの処置)するようにしてください。

再起動について

●停電中にバッテリが放電してしまうと、本機は停止します。その後停電などの電源異常が回復すると、本機は自動的に再起動し、電源供給します。接続機器を動作させたくないときは、本機の「電源」スイッチ、あるいは機器のスイッチを切っておいてください。

15. 回線サージ保護機能

落雷などにより電話回線、ISDN回線上に発生するサージ電圧(異常高電圧)を吸収し、モデム、TAをサージによる破損から保護することができます。

回線サージ保護機能に接続可能なコネクタ形状は「RJ11(2芯)」です。

お願い

回線サージ保護の「IN」と「OUT」の接続を逆にしないでください。

●保護回路が故障した時にISDN回線等に障害を与える可能性があります。

1 電話回線と接続する場合

壁からの電話回線を本機の回線サージ保護「IN」ジャックへ接続します。

本機に付属の電話線(モジュラーケーブル)を使用し、本機の回線サージ保護「OUT」ジャックとモデム、FAX等を接続してください。

2 ISDN 回線と接続する場合

壁からのISDN回線を本機の回線サージ保護「IN」ジャックへ接続します。

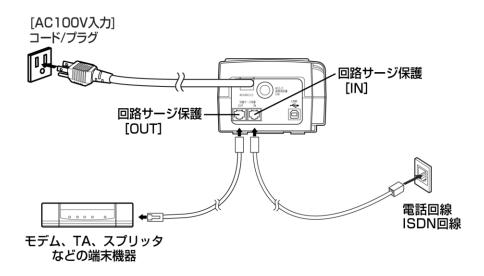
本機に付属の電話線(モジュラーケーブル)を使用し、本機の回線サージ保護「OUT」ジャックとDSU(DSU内蔵のターミナルアダプタの場合はターミナルアダプタ)を接続してください。

3 ADSL回線と接続する場合

壁からのADSL回線を本機の回線サージ保護「IN」ジャックへ接続します。

本機に付属の電話線(モジュラーケーブル)を使用し、本機の回線サージ保護「OUT」ジャックとスプリッタ(スプリッタを使用しない場合はADSLモデム)を接続してください。

4 接続例





16. 自動シャットダウン機能

1. Windows 7/Vista/XP/Server2008(R2 含む)対応の「Simple Shutdown Software」を用いて自動待避処理を行う場合

添付の USB ケーブルを用いて本機とパソコンを接続し、当社ホームページより無償ダウンロード提供している「Simple Shutdown Software」と組み合わせてご使用になると、Windows 7/ Vista/XP/Server2008(R2 含む)のコンピュータを自動待避処理することができます。詳しくは当社ホームページ上に記載しています内容をご覧ください。

2. Windows XP/2000/Server 2003 の UPS サービスによる自動待避処理を行う場合

添付の USB ケーブルを用いて本機とパソコンを接続し、専用ドライバと組み合わせてご使用になると、WindowsXP/2000/Server2003 標準搭載の UPS 管理ソフトをご利用いただけます。 詳しくは、当社ホームページ上に記載しています内容をご覧ください。

また専用ドライバ(UPS サービスドライバ)も、当社ホームページから無償ダウンロードしていただけます。

 別売の自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」(PA01)を用いて自動 待避処理を行う場合

本機を、添付する USB ケーブルを用いてパソコンと接続し、別売の自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro」と組み合わせてご使用になると、自動待避処理に加え、機能の設定も可能となります。

また、つぎの動作なども実現できます。

- ① スケジュール運転(自動起動、自動停止)
- ② WWW ブラウザソフトを使用してのローカル管理/リモート管理
- ③ 本機の動作状態を監視・表示・記録
- ④ 複数台のパソコンのシャットダウン
- ⑤ 複数台の本機の管理

詳しくは、当社ホームページに記載しています内容をご覧ください。

17. UPS設定ユーティリティソフト

UPS 設定ユーティリティソフトを使用すると次の設定変更が行えます。

①ブザー設定 (製品出荷時:有効)

有効:アラームが必要な時ブザーが鳴ります。

無効:バックアップ運転時、バッテリ交換時のブザーが鳴りません。その他の異常状態時は ブザーが鳴ります。

②バッテリ自動テスト設定 (製品出荷時:有効)

有効: 4週間に1回、自動的にバッテリテストを実施します。

無効:バッテリ自動テストを禁止します。

③自動再起動設定 (製品出荷時:有効)

有効:復電時、自動再起動させます。 無効:復電時、自動再起動させません。

詳しくは、当社ホームページに記載しています内容をご覧ください。

ホームページ:https://www.oss.omron.co.jp/

ソフトダウンロードページ: https://www.oss.omron.co.jp/ups/support/download/download.html